令和4年度 放課後等デイサービス 自己評価 まとめ

1. 環境・体制整備

- ① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか
 - ・リビングと和室を使用している。活動内容によって使い分けている。
 - ・身体を動かすときにはテーブルを移動させスペースを確保している。
- ② 職員の配置数は適切であるか
 - ・職員の公休や送迎時に職員の人数が2人を割ることがある。
- ③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか
- ・キッチンなどは車いすも入らないぐらいのスペースでシンクの高さも高い。調理 実習後の洗い物をする際は踏み台を使用することで子ども自身取り組めている。

2. 適切な支援の提供

- ④業務改善を進めるための PDCA サイクル (目標設定と振り返り) に、広く職員が参画しているか
- ⑤保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意見 等を把握し、業務改善につなげているか
- ⑥この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか
 - ・初年度のため、今回の結果より公開する予定。
- ⑦第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか
- ⑧職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか
 - ・事業所内での研修を行っている。また、各研修にも参加している。
- 3. 適切な支援の提供
 - ⑨アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか

⑩子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか

- ⑪活動プログラムの立案をチームで行っているか
 - ・立案はチームで考えている。各職員の意見を取り入れている。
- ⑫活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか
 - ・固定化しないように配慮しながら活動計画を立てている。長期休みや学校休業日 にはなるべく外出を行い、公共施設や交通機関の使い方を身に着けられるような活 動を取り入れている。
- ③平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか
- ④子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサー ビス計画を作成しているか
- ⑤支援開始前には、職員間で必ず打合せをし、その日に行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか
 - ・支援開始前には申し送りを行い、役割分担について確認できている。支援の内容は全職員で把握できるようにしている。
- ⑩支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、 気付いた点等を共有しているか
 - ・支援をしていくなかで気づいた点があれば、職員間で共有するようにしている。
- ①日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげて いるか
 - ・気になる点があれば、日誌の備考欄に記入している。
- ®定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断 しているか

⑨ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか

4. 関係機関や保護者との連携

⑩障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふ さわしい者が参画しているか

②学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか

・下校時刻の確認や必要に応じて電話対応をしている。

②<u>医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整</u>えているか

・現在、該当する児童がいない。

②就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との 間で情報共有と相互理解に努めているか

・法人内の児童発達支援事業所より情報を頂いている。

②学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行 する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか

・現在、該当する児童がいない。

⑤児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか

⑩放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるの か

- ・事業所近くの神社や公園へ行ったり、法人内のび~ず南と交流をしている。
- ②①(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか
 - ・法人内では参加している。

- ②8日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共 通理解を持っているか
 - ・連絡帳にて子どもの状況を伝えている。
- ②保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング 等の支援を行っているか
 - ・法人内にて取り組んでいる。
- 5. 保護者への説明
 - ⑩運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか
 - ③保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか
 - ②父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携 を支援しているか
 - ・コロナ渦のため実施出来ていない。今後、開催していくのか検討していきたい。
 - ③子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保 護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか
 - ③定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護 者に対して発信しているか
 - ・活動予定表は配布をしている。
 - ③個人情報に十分に注意しているか
 - 36障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか
 - ③事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか

- 6. 非常時等の対応
 - ③ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対策マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか
 - ⑨非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか
 - ⑩虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか
 - ④どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子ども や保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載し ているか
 - ・現在、該当する児童はいない。
 - ②食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか
 - ・現在、食物アレルギーを持つ子どもの利用はない。
 - 43ピヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか
 - ・全職員が閲覧できるようにしている。また、ヒヤリハット事例が出た時は職員間で 共有している。